



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

ROTARY 2001 : CREATE AWARENESS— TAKE ACTION

「ロータリー2001：意識を喚起し—進んで行動を」

2000～2001年度・国際ロータリーテーマ／フランク・J・デブリン会長

「さわやかに全員参加で行動を」

2000～2001年度・東京新南ロータリークラブテーマ／山下忠治会長

本日の例会 11月24日 第679回例会

卓話「驚異の総合ホルモン補充療法」

— あなたは20年若返る

当クラブ会員 石 東 嘉 男 君

クラブフォーラム (例会後 13:40～15:00)

「当クラブの組織について」

— よりよい奉仕のための委員会は？

本日のロータリーソング 「日も風も星も」「峠の我が家」

本日の演奏 ピアノ 泉 晶子 さん

モーツァルト ピアノソナタハ長調K. 545

モーツァルト ピアノソナタイ長調K. 331

《トルコ行進曲付き》

先週報告 11月17日 第678回例会

◎幹事報告

①「クラブの組織について」をテーマに次週11月24日例会後に「クラブフォーラム」を開催いたしますので多数の会員の参加をお願い致します。

②例会時間を有効に運営するため、ニコニコボックス、ソングリーダー、来客紹介の担当者は1番テーブルに着席願います。

◎会員増強委員会(入沢委員長)

来年は21世紀。200年を跨っている我々は貴重な時代に生きているといえます。ところが、RCの会員は、現在減り続けています。会員同士研鑽しながら年代を超え楽しく有意義な交流でクラブライフを発展させることが出来るのは、RCにおいて他にはありません。

会員増強は今苦戦しています。是非会員ひとり一人の増強への関心をもって頂き会員増強宜しく願います。

◎社会奉仕委員会(四分一委員長)

①鳥取西部地震災害への義援金募金については、地区への送金が今日までとなっていますので、例会終了までに未だの方は宜しくお願いします。

②12月8日チャリティバザーのご寄贈品については12月1日までに例会場または、事務局にご持参願います。

また、これ以外バザー前日(12月7日)まで受け付けいたしますので事務局にご持参ください。

◎慶事披露

誕生日祝／吉田用親君(11月21日)

◎出席報告

会員68名／出席41名／欠席27名(出席規定免除者6名)
ビジター／7名(内 海外1名)

他クラブ例会臨時変更(家族会)

東京日本橋RC	12/ 5 (火)	→	夜間例会
東京日本橋西RC	12/ 6 (水)	→	夜間例会
東京西南RC	12/12 (火)	→	夜間例会
東京原宿RC	12/12 (火)	→	夜間例会
東京城西RC	12/13 (水)	→	夜間例会



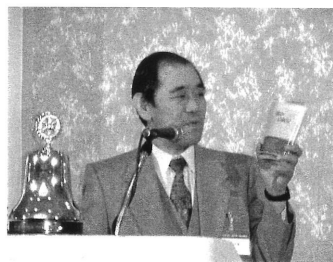
11月17日／15件 38,000円
2000～2001年度累計796,000円
多額の御寄付を有難うございました。

加藤昌明／会長の代理を勤めさせていただきます。村山公士／本日はテラーについて話させていただきます。よろしく願います。青野信次／先日は誕生祝ありがとうございました。吉田用親／誕生祝ありがとうございました。馬齢をくわえました。入沢頼二／増強よろしく願います。荒木昭文／親睦委員会新保さん、石井さん、新会員歓迎会ご苦勞様でした。高須康有／先日の食べ歩きの会大変お世話になりました。石井謙次／食べ歩きの会たくさん出席頂きましてありがとうございます。金光さんご苦勞様です。新保國彦／新会員歓迎会・食べ歩きの会多数参加ありがとうございました。馬場一廣／メイキャップが続いてすみません。関征春／ごぶさたしました。後藤完夫／寒風にまけずにスポーツをしましょう。鈴木重徳／何となく。15周年記念事業検討委員会／平成13年10月3日には当クラブの創立15周年を迎えます。楽しい15周年となりますように。金光圭一／本日ニコニコ担当です。皆様の御協力有難うございました。

「四つのテスト」の発案者

ハーバート・テラーについて

ロータリー情報副委員長 村山 公士



「四つのテスト」の発案者、ハーバート・テラーは1893年ミシガン州の小さな町で、敬虔なクリスチャンの子供として生まれた。1917年、ノースウエスタン大学を卒業後、YMCA、アメリカ海軍予備

隊、石油会社などを経験した後、茶販売会社に就職し、事業家としての能力を発揮し、4年後には副社長にまでなった。

1931年、38歳の時、次期社長の椅子と3万ドルの給料を棒に振ってわずか6,000ドルの給料で、破産同然のアルミニウム食器会社の社長になった。会社再建のために、競争相手が持っていない何かを強調するために、会社の全員がすぐ暗記できるような簡単な道徳的尺度を必要とした。且つ又、それは何をすべきかを命ずるものではなく、方針、言動などが正しいか否かを自ら悟ることができるような質問の形をとるべきであると考えた。長い時間を費やして遂にたどり着いた時の様子を自叙伝の中で次のように記している。

「この要求に合うものがあるかと、多くの本をひっくり返してみたが適当なものが見つからなかった。そこで私は、自分の力だけでは答えられない時によくするように、すべてをお見通しの全能なる神に、すべてを委ねることにした。私は頭を手で支え、机によりかかって神に祈った。と、暫くして私は頭を上げ、紙に手をのばしたかと思うと、何やらそこに書き付けていたのである。

- 一、 真実かどうか
- 二、 みんなに公平か
- 三、 好意と友情を深めるか
- 四、 みんなのためになるか

どうか私はこれを『四つのテスト』と呼び、私達が考えたり、言ったり、行ったりする際の指針にしようと考えた。」

この効果は絶大で、会社は5年間で40万ドルの借金を利子を含めて完全に返済したのみならず、次の15年間で株主に100万ドル以上の配当金を支払い、全社の資産は750万ドルにまで高めた。

テラーは、1923年、30才の時、ロータリークラブの会員になって以来、1939-40年度にはシカゴRCの会長を、さらに地区ガバナーを経て、1954-55年度、ロータリー創立50周年の年度に、栄えある国際ロータリーの会長に選ばれている。この時、「四つのテスト」の著作権をロータリーに譲っている。

東京新南ロータリークラブ

会長：山下忠治 副会長：加藤昌明 幹事：梶内滋男
事務局：〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL: 03-3505-5976 FAX: 03-3505-6004

例会日：毎週金曜日 12時30分

例会場：東京全日空ホテル 〒107-0052 東京都港区赤坂1-12-33 TEL: 03-3505-1111

日も短くなった11月14日(火)渋谷区代官山の「symposion」で新会員歓迎会・第28回食べ歩きの会が開催されました。肌寒い小雨模様の中、会員とご家族の皆様49名もの参加で会場は狭いながら談笑の輪で一杯になりました。親睦副委員長の石井さんの司会で開会。始めに、山下会長から開会と新会員歓迎の挨拶が、



続いて入沢さんよりこの10月6日に入会された「市川徹さん」ご夫妻のご紹介がありました。

市川さんからは「早くクラブに馴染みたい」とのお話がありました。



【市川ご夫婦】

次に、手に手にワイングラスを持ち、谷村さんの乾杯の音頭で食事に入りました。平松シェフが腕に縊りを掛けた料理に舌鼓を打ちながら楽しく和やかな語らいが見られ、時のたつのもしばし忘れてのひと時でした。宴もたけなわ親睦委員長の新保さんのお礼の挨拶に、加藤副会長の中締めで名残惜しみながらお開きになりました。

(福島 記)



出席者49名(敬称略、順不同)相澤、青野・悦子、荒木、馬場、市川・紗代子、入沢、石井・喜子、石東・陽子、岩上、梶内、加藤、河原・和加子、川鍋、清原、小杉(眞)・式子、小杉(修)、村山、西澤・市子、大村、大山、尾関、関道子、柴田・利榮子、新保・寧子、庄司・佐代子、鈴木(康)、高須・貴久代、武下、谷村、立林・清美、渡邊、山下・幸江、横山、吉岡、福島、来日青少年交換学生マディ

次週予告 12月1日 第680回例会

◎年次総会

次年度(2001～2002年度)理事・役員選挙

◎卓話予定

イニシエーションスピーチ「榎坂町に生まれて」

当クラブ会員 岩上 義明 君

キャピタル開発(株)代表取締役

<会報委員> 下線は、今週の担当

青野 信次、福島 賢哉、石川 泰啓
清原 元輔、本嶋 公民、村山 公士
庄司 泰典、高須 康有、田中 武
土屋 東一、圓谷 正和、山川 政樹